

めざす子ども像
○かしこい子
○やさしい子
○たくましい子

学校だより



H30. 6. 1
30年度 3号
第三小学校
文責：出田

運動会が終わるのを待つかのように、今週から梅雨に入りました。

運動会では、6年生を中心に、「最後まで力を合わせて勝利をめざせ!!」をスローガンとして本番に臨みました。

開会挨拶で、「みんなの思いが天に通じ、青空のなか運動会を開催できることにみんなで喜び、感謝しましょう。」と話しました。

また、「運動会では一人一人の『元気で、一生懸命な姿』を皆さんにお見せしましょう。それは、機敏な動きであり、指先までピンと伸びた演技であり、仲間を一生懸命応援する姿です。」と伝えました。

子どもたち一人一人の『元気で一生懸命な姿』は見せられたでしょうか。学校のリーダーである5・6年生による『未来へ 終わりのなき旅』では、「三小5・6年生、夢いっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい頑張ります。」のメッセージとともに、その勇姿をお届けできたことと思います。他の学年も、かけっこ・リレー・表現・団体種目などの競技も、最後まであきらめず元気いっぱいの子どもたちの姿を見せていました。

保護者の皆様には、朝早くからのテント設営、終了してからは片づけ等ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。保護者の皆様・地域の皆様の支えがあったからこそできた運動会であると改めて感謝しております。誠にありがとうございました。

さて、運動会が無事終わったかと思うと、早いもので1学期も折り返しの6月となりました。子どもたちが登校するのも、本日を入れて残り35日です。ここで、子どもたちには新学期に決めた目標(学習・生活等)について、前半期を振り返らせ、後半を充実したものにするよう指導していきたいと考えます。

今日から「白山っ子の心を見つめる教育週間」(～7日)に入ります。子どもたちの見守り、励まし等よろしく願います。

1年生代表の言葉

運動会の開会式において、『児童代表の言葉』を、4月入学したばかりの1年生が堂々と発表することができました。子どもたちの素直な気持ちがよく分かりますので改めて紹介します。

きょうは、まちにまっとうなうんどうかいです。
いままで、たくさんれんしゅうしてきました。
かけっこも、ダンスも、ちからいっぱい がんばります。
あか かて! しろ かて!
おおきなこえで、おうえんします。
おうちのかたも、ちいきのかたも、
おうえん よろしく おねがいします。

じどうだいひょう

1ねん1くみ おだ わたる
しもだ のぞみ
1ねん2くみ かしま ももたろう
たけむら かすみ

市PTA連合会総会

5月25日(金)、市有明公民館において市PTA連合会総会が開催されました。前田会長・酒井副会長・鈴木副会長・松下生活安全部長・校長・教頭が出席しました。

その中で、森本教育長から挨拶があり、2つのことについて話されました。

①スマホ等SNSについて

スマホ等SNSは便利であるが、SNSによる性的被害の発生など負の部分にも目を向け、子どもをその被害から守るように、ルールをつくること、そしてそれを守る力を育てること

②家庭教育の実践について

「咲かせた花を見て喜ぶならば、咲かせた根元の恩を知れ」の言葉を引用され、家庭教育がすべての基盤であり、「心豊かでたくましく生きる島原っ子をはぐくむための『しまばら家庭教育三・三・七拍子!』」の実践を進めること

□市社会教育委員の会・市PTA連合会等から「心豊かでたくましく生きる島原っ子」をはぐくむための方策として、分かりやすくまとめられたものの一部です。先に配布されましたが、大事なことでしたので、「七拍子」について改めて紹介します。お子さんは、いくつ◎をもらえますか?子育ての振り返りにお役立てください。

『しまばら家庭教育三・三・七拍子!』 ～子どもに愛と思いを伝え 手本を示し

ほめて 叱って 見守って～

①あいさつ・言葉づかい

「あいさつは大きな声で自分から」

「あいさつ」は、心と心をつなぐ魔法の言葉です。「正しい言葉づかい」は、豊かな心とあたたかい人間関係を築きます。

②基本的な生活習慣 「早寝・早起き・朝ごはん」

規則正しい生活は、健康な心と身体を育てます。まずは、朝一番自分で起床!生活のリズムをつくりましょう。

③家庭学習・読書 「進んで勉強!楽しく読書!」

家庭学習は確かな学力を身につけ、読書は豊かな心を育てます。「毎日、机に向かう」ことを習慣にしましょう。

④善悪の判断・社会的なルール

「よく考えて して良いこと いけないこと」

善し悪しの判断力を持つことや社会のルールを守って行動することは人として生きる上での基本です。

⑤思いやり・素直な心

「言葉にしよう『ありがとう』『ごめんなさい』」

思いやりや感謝の心を、素直に言葉にすることで、自分も相手も心があたたかくなり、より良い人間関係が築けます。

⑥命の尊さ「かけがえのない命を大切に」

命はひとつ、かけがえのない宝物です。自分の命と、まわりのすべての命を大切にしましょう。

⑦メディアとのつき合い方

「使い方はルールを決めて」

テレビ・スマホ・ゲーム機などの長時間の使用は、子どもの成長に良くない影響があります。家庭でのルールをつくりましょう。